

石上 真由子・水谷 晃 violin  
大山 平一郎・村上 淳一郎 viola  
金子 鈴太郎 cello

アルバム発売記念公演

# ブルックナー 弦楽五重奏曲

## Bruckner String Quintet

ベートーヴェン Ludwig van Beethoven  
弦楽五重奏曲 ハ長調 作品29 String Quintet in C major, Op.29  
ブルックナー Joseph Anton Bruckner  
弦楽五重奏曲 ヘ長調 WAB112 String Quintet in F major, WAB112

2024年

12月25日(水) / 26日(木)

19:00開演(18:00開場)

19:00開演(18:00開場)

京都コンサートホール  
アンサンブルホールムラタ

ハクジュホール

Kyoto

Tokyo

\*各日共に、18:45～小室敬幸氏によるプレトークがございます。

チケット発売日 あもいべいしがみ屋会員 2024年7月21日(印) / 一般 8月4日(印)





奏者同士の対話  
聴き手との対話  
作曲家との対話

## 石上 真由子 Mayuko ISHIGAMI ヴァイオリン

日本音楽コンクール等、国内外で優勝・受賞多数。題名のない音楽会、NHKクラシック音楽館、NHK-FM名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァ、「ブラボー!オーケストラ」等に出演。東響、東京都響、読響、日フィル、京響、仙台フィル、大響、大フィル、ブラショフ国立交響楽団、関西フィル、東京シティ、セントラル愛知、愛知室内、山響など、国内外で多数のオーケストラと共演。欧米各地の音楽祭・演奏会に出演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。Music Dialogue、CHANEL室内楽、京都コンサートホール、公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティッククラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。日本コロムビアよりCD「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」、「ブラームス:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」、ALTUSより「ラヴェル:ツィガース」好評発売中。 <https://www.mayukoishigami.com>

## 水谷 晃 Akira MIZUTANI ヴァイオリン

大分市生まれ。桐朋学園大学を首席で卒業。ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クワルテットに師事。在学中Verus String Quartetを結成し、第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第三位入賞。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。東京交響楽団を経て、現在、東京都交響楽団コンサートマスターとオーケストラ・アンサンブル金沢客員コンサートマスターを兼任。室内楽奏者として木曾、ゆふいん等、各地の音楽祭にも出演。母校・桐朋学園大学講師として後進の育成にも取り組んでいる。 <https://www.wakako-akira-violin.com/>

## 大山 平一郎 Heiichiro OHYAMA ヴィオラ

京都生まれ。東儀祐二教授、後に桐朋学園で、江藤俊哉、鷲見三郎、斎藤秀雄各教授に師事。1968年、ニーマン、ブリース、ダート各教授に学び英国ギルドホール音楽演劇学校を卒業。1970年、米国インディアナ大学でプリムローズ、リッチ、ギンゴールド、シュタルケル、プレスラー各教授に師事。インディアナ大学コンクールではヴァイオリン、ヴィオラ両部門で同時優勝を果たした。1972年、マルボロ音楽祭にヴィオリストとして参加。1973年、カリフォルニア大学助教授に就任、翌年ニューヨーク国際ヤング・コンサート・アーティスト賞を受賞。1979年にジュリーニ氏率いるLAPhilの首席ヴィオラ奏者に任命される。1986年La Jolla SummerFestの初代芸術監督に就任。1987年、プレヴィン氏にLAPhilの副指揮者に任命される。1992年にはSanta Fe Chamber Music Festivalの芸術監督に就任。1973年から2003年までカリフォルニア大学教授、1982年から2017年までサンタバーバラ室内管弦楽団音楽監督を務める。日本では1999年から九州交響楽団の常任指揮者、現大阪交響楽団の首席指揮者、ながさき音楽祭音楽監督を歴任。現在、Chanel Pygmalion Days室内楽シリーズ芸術監督。一般社団法人Music Dialogue芸術監督。

## 村上 淳一郎 Junichiro MURAKAMI ヴィオラ

桐朋学園大学卒業後、文化庁新進芸術家海外派遣員としてイタリア、フィレンツェに留学、トリエステ国際コンクール第1位(イタリア、トリエステ)当時のイタリア大統領チャンピ氏より金メダルを授与される他、イタリア全土、ヨーロッパ各地で約50回のコンサートを提供される。ヴィットリオ・グイ国際コンクール第1位(イタリア、フィレンツェ)2009年、イタリアからドイツに拠点を移し、ケルン放送交響楽団ソロヴィオリストに就任、またゲヴァントハウス管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、バンベルク交響楽団等で各演首席奏者として出演の他、ヨーロッパ各地の音楽祭で独奏者や室内楽奏者として出演。2021年10月よりNHK交響楽団首席ヴィオラ奏者。

## 金子 鈴太郎 Rintaro KANEKO チェロ

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。国内外のコンクールで優勝、入賞。2003年~2007年大阪交響楽団首席チェロ奏者、2007年~2008年大阪交響楽団特別首席チェロ奏者。現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio 3°C、長岡京室内アンサンブル、東京バロックプレーヤーズ各メンバー。響ホール室内合奏団特別契約首席チェロ奏者。Music Dialogueアーティスト。 <https://kanekorintaro.com>

チケット発売日 両日とも10:00~発売開始!

2024年7月21日(日) あもいべしがみ屋会員  
2024年8月4日(日) 一般



公演最新情報は、  
Ensemble Amoibe  
オフィシャルサイトや  
SNSをご覧ください!  
<https://ensembleamoibe.com>

プレトーク ※ 両日とも18:45~

## 小室 敬幸 Takayuki KOMURO

1986年、茨城県生まれ。東京音楽大学付属高校と同大学で作曲を学んだ後、同大学院では音楽学を専攻(研究テーマはマイルス・デイヴィス)。修了後は大学の助手と非常勤講師を経て、現在は音楽ライター。クラシック音楽、現代音楽、ジャズ、映画音楽を中心に演奏会やCDの曲目解説、雑誌やWEBメディアにインタビュー記事執筆。現在は「音楽の友」、「PEN」(隔月)、「会報ハーモニー」に連載を持つ。共著に「聴かずぎらいのための吹奏楽入門」(Commons: schola<音楽の学校>vol.18 ピアノへの旅)。また、現在進行形のジャズを紹介するMOOK「Jazz The New Chapter」に寄稿したり、TBSラジオ「アフター6ジャンクション」に不定期で出演したりしている。趣味は楽曲分析。

京都・東京公演共に、18:45~ホール舞台上にて、小室敬幸氏によるプレトークを行います。



京都公演 2024. 12.25 (水) 19:00start /18:00open

京都コンサートホール  
アンサンブルホールムラタ

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26

・京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅1番・3番出口より徒歩5分

チケット



東京公演 2024. 12.26 (木) 19:00start /18:00open

ハクジュホール

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5

・東京メトロ千代田線「代々木公園」駅1番出口より徒歩5分  
・小田急線「代々木八幡」駅南口より徒歩5分

チケット



チケットは **teket** にて発売!!

\* クレジットカード決済・コンビニ決済・銀行振込がご利用いただけます。

一般 5,000円 学生 1,000円 【全席自由】

※ 当日500円増。  
※ 未就学児のご入場はご遠慮ください。

お問合わせ ensemble amoibe

☎ 090-1131-1564  
✉ mail@ensembleamoibe.com

ブルックナー弦楽五重奏曲の決定盤!  
日本を代表する精鋭5人による録音が今夏発売。

■ ブルックナー生誕200年、  
ミヨー没後50年 記念企画 ■  
Music Dialogue 創立10周年  
KICC-1619 定価¥3,300(税込)



<収録曲>

ブルックナー：弦楽五重奏曲 へ長調 WAB112

石上真由子・水谷晃・村上淳一郎・大山平一郎・金子鈴太郎

ミヨー：バレエ音楽「世界の創造」作品81b (ピアノ五重奏版)

水谷晃・石上真由子・大山平一郎・金子鈴太郎・吉見友貴